

令和2年度 学校評価アンケート(保護者からの意見・改善要望)

令和3年3月8日

山武市立松尾中学校

※「意見・改善要望」については、基本的には原文のまま、掲載させていただきました。但し、個人や団体が特定され、生徒への影響が懸念される表記については一部削除させていただきました。

	分類	保護者からの意見・改善要望(現状に対する声)	学校が捉えている改善点・方向性	学校の見解
1	学習	子どもたちが授業を理解でき、テスト結果に反映されるような学習指導の工夫をしてほしい。(いつも平均点が低いので、たとえ自分の子が平均点より上でも、受験の時はきびしいと思う)	教員の授業力向上 授業の工夫 家庭学習の充実・工夫	全職員、すべての生徒にとってわかりやすい授業づくりに向けて、日々の教材研究や定期的な研修を行っております。また、ICTの活用も進んで取り組んでいます。本年度は、コロナ禍で工夫した授業展開に努めました。また、隔週で朝の10分間、基礎基本(計算・漢字・英単語)の強化をしました。今後とも細かい点まで、ご指摘・ご意見いただきたいと思います。また、家庭学習については「学習習慣の確立」に重点をおいておりましたが、「質の向上」「個に応じた課題設定」にも移行していきます。
2	学習	学力レベルがとても低い。子供達のやる気、理解力も問題ですが、学力向上に力を入れてほしい。		
3	学習	家庭学習の内容が「1日2ページ」では、ただページを埋めるだけになっており、意味があるのか?と思うことがある。		
4	学習	ICT関連		
5	学習	実力テストの結果は点数だけではなく、まちがえた箇所を知りたいです。		
6	安全	学校敷地内の車の交通ルールがいまいち。後ろを確認もせずに発車は危険。	登下校の交通安全	来校者の方々に、定期的に構内のルールの確認、周知、注意喚起をしていきます。また、看板の設置も構想しています。
7	安全	通学路である坂道の舗装(滑りにくい舗装、道路側面陥没修理等)工事。外灯、反射灯の設置。汐見坂の横断歩道の信号の設置。	通学路の安全確保	ご指摘ありがとうございます。関係機関(市教育委員会等)に情報・要望をあげます。
8	安全	学校周り、通学路にあたる道路の整備、除草について、近隣の住民の方が県の該当課へ連絡をとって実施してもらってます。(市へ連絡するも、県道であるためとりあってもらえず)		関係機関へのはたらきかけ等、ありがとうございます。今後もお気づきの場所等がありましたら、ご連絡いただけると助かります。
9	安全	ほぼ大半の生徒は登下校時に安全に下校しているが、時々、並列で自転車を走らせたりするのを見かけます。自分の子にも注意しますが、国道の信号のある交差点は、特に気をつけて登下校した方がよいと思います。スピードを出している車もいますので・・・。	登下校時の安全確保 自転車通学の乗り方の指導	現在、要所にて職員による下校指導・パトロール(毎日)を実施しております。さらに強化すべく、体制を組んでいきます。また、道徳の授業や日々の学級活動でも、命の大切さ等を考えさせ、説いていきます。ご家庭でもご指導願います。
10	安全	横に広がり、車が来ても脇による事もせず自転車でしゃべりながら帰っていて危ない。		交通安全講習については、ご指摘のとおりと考えます。1年生対象の体験含めた交通安全教室は、例年入学2日目に実施しています。本年度は、コロナ禍で実施できませんでした。(自転車の乗り方や坂道のの安全についての学習は教室で行いました。)命に係わる重要なことであるため、来年度は入学翌登校日に実施を予定しています。
11	安全	自転車の乗り方講習があつたらいいかなと思います。見通しの悪い十字路で一時停止の場所なのに止まらないで危うく事故になりそうな生徒を見かけました。又、並列で走行している生徒も見かけます。自転車のシールを見たら1年生でした。始めが肝心だと思うので、入学後、2ヶ月以内に講習があつたらいいなと思いました。		
12	生徒指導	秋冬の下校時刻の見直しをお願いしたい。薄暗い中、帰るのは電柱も少なく不審者もでる為、危ないです。あと10分、15分早めてほしい。	下校時の安全確保 適切な下校時刻の設定	ご指摘のとおりと捉えています。現行の下校時刻は、日没と通学時間を踏まえ、全体で設定しております。今後は放課後の活動(部活動・委員会活動・補習等)の時間を確保しつつ、通学距離に応じた個別の対応もしていけるよう、検討していきます。
13	生徒指導	先ほどの質問(13)にあつた中学生らしいとは、一体どのようなことでしょうか? 女の子の髪の毛のしぼり方などもっと自由でもよいのではないのでしょうか。	校則の見直し	社会適応力の育成、必要性、実用性、実効性 等を考慮し、検討・判断していきます。また、社会自体が変化していることも踏まえることも大切であると考えます。本校ではルール順守の指導にとどまらず、生徒とともに“なぜか”を考えることも重視しております。生徒総会、教育相談等で生徒と対話しながら進めていきます。
14	生徒指導	肌着の件ですが、白と規定がありますが、黒系のシャツの等の着用も認めていただきたいです。汗染みが目立たないので・・・。		
15	生徒指導	校則が今の時代に見合ったものではないと思う。生徒手帳等がないので校則がよくわからない。		
16	生徒指導	不登校生徒用の特設クラス・特別授業(未来像を模索できるような、なごみの先生とのオンライン通話など。)学校に居られる場所づくり。	不登校生徒の解消	本校の重点課題であります。学校体制で生徒理解を深め、未然防止・早期対応・継続的対応に取り組んでいます。現状は真摯に受け止めております。現体制の強化はもちろん、今後も工夫改善に努めます。＜学校の各種方策・実践＞ 1 未然防止 ・学期に1度の教育相談(事前アンケート含む) ・1年生全員のスクールカウンセラーとの面談 ・日々のチャンス相談 2 早期対応及び継続的対応 ・学習室の利用のはたらきかけ ・職員や相談員による家庭訪問 ・級友からのアプローチ(手紙など) ・外部機関との連携
17	生徒指導	登校できなくなってしまう生徒がいることを、どうお考えですか。これだけ少人数の中でのことです。統合して人数が増えて、さらにこういうことが増えてしまいませんか。		
18	生徒指導	子どもたちは来校者(保護者)にもっと積極的にあいさつできたほうがよいと思う。(知っている子(親)にはあいさつできているが、知らない子(親)にはあいさつできることが少ない)	あいさつの指導	ご指摘ありがとうございます。まずは、職員が率先垂範していきます。また、生活委員会での挨拶運動を継続・強化していきます。さらに、道徳の授業であいさつの重要性について学習を深めていきます。
19	生徒指導	あいさつを大きな声で言えたらいいですね。(自分の子供も含めてです。)		
20	学校行事	行事が少ないと思われます。	行事の改善	コロナ禍で限られた時間のなかで、教科の学習を優先しています。自ずと、行事に割ける時間が大幅に削減されていまいました。ご理解ください。行事は生徒の成長に不可欠なものと考えております。来年度以降も、教科学習(授業)と行事を両立すべく、各種の工夫・対策を講じながら、運営していきます。
21	学校行事	修学旅行はどうなるのが心配です。何か記念に残る思い出を作ってあげたいです。		
22	学校行事	修学旅行又は代わりの行事を計画してほしい。		
23	学校行事	3年生修学旅行の代替事業が行われることを期待します。		

24	学級経営	他のクラスはクラスだよりがあったが、1Cはなかったため、同じ情報を発信してもらいたい。	学級経営の改善 適時の情報発信	保護者の方々のニーズに応えるべく、情報発信・情報提供に努めます。
25	学校運営	行事はライブ配信では無く、その日だけでも、何時からでも見られると良かった。配信するなら、仕事で見れない人の事も考えてください。それが出来ないのなら行う事はなかった。親として子供の行事を見たいのは同じです。不公平だと思います。	情報発信方策の見直し	ライブ配信は「参観の代替」として、コロナ禍での”苦肉の策”です。動画の配信では個人情報流出のリスクが伴います。それが録画配信であるとさらに高まります。内容精選や時間制限はリスク回避の方策です。保護者の方々のニーズには応えることと情報管理の両立を熟慮し、運営しております。生徒の活動をご覧になれる「プラスアルファ」として捉えていただけると幸いです。どうか、ご理解願います。なお、今年度3回の配信では、皆様のご理解とご協力により、トラブル等なく運営できております。ありがとうございます。
26	学校運営	コロナで始業が6月であっても、2年、3年は在校生として、1年生も4月に入学を果たしており、登校はなかったとしても課題の配布・提出と学校活動はありましたので、アンケート調査を1回にする理由には当たりません。	右記の通り	アンケートは有効性、中期ビジョン等を考慮して行うものと捉えております。本年度は、1学期に行事がなく、本格実施したのが2学期でありました。また、コロナ禍での生活全般・学習活動・部活動運営等も同様です。保護者の方々の個々の意見・要望・相談等は日々受けつけております。また、PTA運営委員会等で保護者の方々の意見等は、随時伺っております。全体でのアンケートに関しては、“手探り状態”を評価していただくのも有効ではありますが、軌道に乗った上で評価いただくのがより有効と判断しました。ご理解願います。
27	学校運営	2校統合に向けて、今の1年生は、最終学年での統合が2回目になります。目標にしていたことや楽しみにしていたことが諸々中止や廃止、変更され、残念な思いばかりがある統合でしたため、再びそういう体験をさせるのは、親子とも落胆です。統合に関しては校内で実行委員がどなたであるか、どのようにかかわっているか、説明がないです。	右記の通り	統合にあたっては、プラスに向けられる点(行事や部活動の活性化など)と心配される点(人間関係づくり など)それぞれに方策を講じていく準備を進めています。また、来年度(統合前年度)は、蓮沼中との交流(行事、部活動 など)を構想しています。学校現場としてできることを実践していきます。  運営・推進は、山武市教育委員会学校再編推進室が主幹です。活動内容や進捗状況については、山武市ホームページにてご確認ください。 本校の体制は令和2年2月のPTA運営委員会にて検討・決定しました。現在、下記メンバーが委員として、各種部会にて活動しています。 本校PTAから ①柿澤会長 ②篠原副会長 ③御子柴副会長 本校職員から ④小野崎校長 ⑤時津教頭 ⑥宗嶋教務主任 本校学校評議員から ⑦北田評議員
28	学校運営	学校に行く機会がないので回答に困る質問がいくつかあった。	右記の通り	可能な限りのご回答(ご協力)で構いません。無回答(無表記)も回答のひとつと捉えています。
29	学校運営	他校ではPTAバレーの練習をやっていないのに、なぜ松尾中はこのコロナ禍の中、PTAバレーの練習をやっていたのか？ 保護者や生徒だけでもどうかと思うのに、高校生や大学生も練習に参加していると聞き不安だ。感染リスクが高いと思う。このコロナ禍の中、PTAバレーの練習は必要ないと思う。その体育館で授業や部活をやるのだから、学校は少しでも感染リスクがある事はさけて生徒を守ってほしい。各学校ではなく、市として統一してほしい。他校ではPTAバレーの練習はしていない。特に三年生は修学旅行にもいけず、いろいろな事をがまんして受験に向けてがんばっているのだから、学校は外部から人を入れて感染リスクを高めるような事はしてほしくない。	衛生管理の徹底 学校体制の改善	ご指摘のとおりと捉えております。 ①学校関係外者の来校については、管理が不徹底でした。体制を改善します。 ②活動の必要性については、生徒の活動状況・コロナの情勢等を踏まえ、見極め・判断をしていきます。
30	学校運営	学校行事の予定表を月末ギリギリではなく、もう少し早く頂きたかったです。(行事に参加する為、仕事の休みの調整をしなければいけなかったので…。もっと中学校生活に関わりたかったです。)	早めの情報発信	ご指摘のとおりと捉えています。今後も可能な限り早めに情報を発信・伝達していくよう努めます。これまでの運営については下記現状をご理解ください。 ＜行事予定決定の流れ＞ 対外的な予定の決定・変更を踏まえ、校内の予定を固めていきます。決定機会が月末の職員会議になってしまっています。
31	学校運営	とにかくコロナがこわいです。山武市10代の感染者が出ていると、家では家族みんなで気をつけています。	感染防止対策を含めた衛生管理の徹底・指導	感染防止対策を継続しています。また、衛生管理・健康管理についても、指導を継続しています。
32	部活動	土日の部活動を9:00～12:00に見直してほしい。8:00～は早すぎる。	部活動運営の見直し	今後の運営の参考とさせていただきます。休日の保護者の方々の負担軽減も考慮しながら、運営していきます。また、家庭の事情等については、随時ご相談ください。 現在は次の観点を踏まえ運営しております。ご理解願います。 ①各部の活動時間は、部の状況(人数等)、競技・活動の特性等を踏まえ運営しております。 ②8:00開始については、平日の学校の始業が8:05であること、大会でも「9:00試合開始」は大いに可能性があること等を踏まえての運営です。
33	部活動	統合に向けて、蓮沼の男子バレー部の見学や体験等も検討頂けたらと思います。統合に向けてのすり合わせについて、大変かと思いますが、子供達に少しでも希望を持たせてあげたいです。	統合に向けての交流	クリアすべき課題が多く、確約はできませんが、前向きに検討していきます。 来年度、新チーム結成(夏季)を機に、可能な限り交流できるよう、構想しております。時期や回数・活動内容等については、慎重に検討していきます。
34	部活動	部の指導は生徒に身についてるだろうか？ 上級生がダラダラやっても、指導しないのはなぜ？ 情報が直前でないと親にこないのはなぜ？	顧問の基本姿勢 部活動運営の改善	真摯に受け止め、指導・運営の改善に努めます。
35	部活動職員	部活動に力があまり入っていない(指導者)ように感じます。		
36	職員	どんな状況にあっても、公立中学校ですので、教育委員会も教職員も、生徒のために力をつくしてほしいです。学校は先生方の職場である前に、生徒たちが学び・育つ場所です。職場環境や働き方ばかりに意識の向かう方は、教職員としてどうかと思います。生徒たちは、松尾中のそういう先生方を見て日々成長しています。	職員の教育者としての基本姿勢	ご指摘ありがとうございます。教員としての基本姿勢を再度戒め、ひとつひとつの教育活動に真摯に取り組んでまいります。